2026年度 昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校　授業公開研究会
（2次案内）

2026年度 昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校　授業公開研究会を開催いたします。
ご参加くださいますよう、ご案内いたします。

1. 実施概要

（1）　日程：　2026年 11 月 21 日（土）
（2）　会場：　昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校
（3）　テーマ：　「探究と生成AI」
（4）　基調講演：　昭和女子大学　全学共通教育センター教職課程室　友野 清文 先生
（5）　参加費：　無料（懇親会のみ実費5,000円）
（6）　アクセス：　東急田園都市線「三軒茶屋」駅下車 徒歩7分
　　〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7-57

<テーマ>「探究と生成AI」（継続テーマ）
　探究活動のカギは、生徒それぞれの「探究の軸」にあります。生徒が「軸」にそって、活動の中で頭をグルグルさせ、試行錯誤を繰り返しながら、自らの思考を深めることが重要です。また、生成AIは、探究をさらに深化させる可能性を秘めたツールですが、その活用の際には、単に「機械任せ」にするのではなく、ツッコミを入れるなどクリティカルな思考も求められます。
　本研究会では、生成AIの活用も含めた探究学習の事例や考え方を共有しながら、これからの探究を参加者の皆さんと一緒に考えてまいります。

2. プログラム

10:00　受付開始
10:30～11:20　授業公開①
11:30～12:20　授業公開②
12:20～13:20　昼食・休憩
13:20～14:15　教科分科会
14:25～15:15　基調講演（オンライン参加可）
15:15～15:25　休憩
15:25～16:50　パネルディスカッション（オンライン参加可）
16:50～17:00　クロージング
17:30～　懇親会（希望者）

3. 参加対象者

教育関係者 および 本校教育に興味のある方

4. 参加申し込み

https://forms.gle/5WsQTbjBc6UzMKtc6
申込締切：2026/11/19（木）
※締切後のお申し込みはご相談ください

※オンライン参加をご希望の方は、申込フォームでその旨を
　お選びください。視聴URLは前日までにメールでお送りします

5. お問い合わせ

担当：小崎　E-mail：jhs-info@swu.ac.jp

※研究会HPに、最新情報・公開授業の詳細を順次掲載いたします。
https://swu-jhs2026kk.pages.dev

[プログラム詳細]

授業公開：①**10:30～11:20**　②**11:30～12:20**

昼食・休憩：**12:20～13:20**

近隣の飲食店の他、指定の教室でご持参いただいた昼食をおとりいただけます。
また、大学の購買も利用可能です。

教科分科会：**13:20～14:15**

各教科に分かれて、公開授業の内容を題材に、参加者の皆様で意見交換・情報交換を行います。
実施教科：英語、数学、国語、理科、社会、情報、家庭科、保健体育、芸術

基調講演：**14:25～15:15**

昭和女子大学　全学共通教育センター教職課程室　友野 清文 先生
演題：「学校教育の意義と教師の役割　～思考停止に陥らないために～　」

学校教育の現場では常に「これからの教育」が語られ、学習指導要領が変わるたびに「新しい教育」が喧伝されてきました。しかしそれらは十分な総括のないまま、次のものに置き換わっていないでしょうか。いま求められている「探究」は本当に必要なのか。そもそも教育の内容や方法を決めるのは誰なのか。探究は生徒の主体性を本当に認めているのか、主体性とは何なのか。
AIについても、視聴覚教育からインターネットに至る技術導入の流れの中に位置づけ、過大評価も過小評価もせず、生徒の成長発達をいかに促すかという観点から考えます。
「いかに探究を進めるか」「AIとどう向き合うか」という方法論ではなく、歴史的な視点から現在を相対化し、日々の実践を少し離れて、探究やアクティブラーニング、そして生成AIを外側から見つめ直すための材料を提供します。

パネルディスカッション：**15:25～16:50**

『教師の探究アイデアの探し方～ひらめきから構造化へ～』
パネリスト：　細田　広人先生（筑波大学附属中学校　教諭）
　　升野　伸子（本校校長）

★参加される際の注意点

・昭和女子大学正門からお入りいただき、中高部校舎にて受付をなさってください。
　Googleマップで経路検索しますと、西門に案内されますが、西門からは入れません。
・下足のまま校内にお入りいただけます。
・全校公開ではありません。非公開の授業も実施していますのでご理解ください。
・録画・録音・写真の撮影はご遠慮ください。

★懇親会のご案内

皆様のより深い交流・情報交換のために研究会後に懇親会を設定いたしました。
参加ご希望の方は、研究会の参加申し込みフォームにてお知らせください。
場所：三軒茶屋　さくら茶屋
時間：17:30
費用：5,000円（研究会受付時に現金にてお支払いください）
※席に限りがありますため、人数超過の場合はご容赦ください。

公開予定の授業

教科	授業者	対象学年	科目名	内容
英語科	近藤　正和	中2	英語	帯活動の単語学習、スピーチの立論から作文、新文法の導入（関係代名詞）の授業を行います。スピーチの立論で自らの考えをまとめるための探究的活動を行い、AIに自身の作文を添削してもらう活動を通して、ペアワークで起こりがちな誤りをそのまま覚えてしまうことを防ぐ。
	本間　理沙	高1	英語コミュニケーションI	通常の授業で取り入れている英英辞典の定義を考える活動において、ことばを「翻訳」するのではなく、その語特有のニュアンスに触れるため機会を設けている。Lesson7のまとめとして、各セクションで重要だと思われるキーワードを選び、すでに学んだ単語の再定義を行う。その際に、通常授業で使っているCambridgeの英英辞典だけでなく、Oxford ・Longman・COBUILDの定義も調べ、生徒自身が単語の定義を考え、発表する機会を設けたい。同時にChatGPTやGemini も活用し本レッスンで学んだ内容を深める活動に繋げたい。可能であれば、ChatGPTやGeminiがどの辞書を参考にしているのかなども調べさせたい。
数学科	皆尺寺　航	中3	数学	数学を自学自習するためにAIをどう活用していくべきか。 すべて答を聞いても、結局は自分の力にならない。 ヒントばかりだと、問題の解決にならない。 このジレンマを体験的に学ばせる。
国語科	西塔　優里	中1	国語Ⅰ	文学ディベート。中学1年生教科書「国語1」の思考のレッスン1～3を単元とし、「意見と根拠を分けて伝える」「原因と結果を分析する」「情報を比較・分類し思考を整理する」のそれぞれの力を養うことを目的とする。
理科	大野　智久	高1	生物基礎	単元：「生態系のバランスと保全」 内容：生徒の対話的な学びによって基礎的内容の定着を図る。
社会科	寺元　太一	中1	歴史	単元：ユーラシアの動きと武士の政治の展開 史資料をもとに対話を行いながら、現在の国家関係とは異なる多元的な東アジア世界を想像し、歴史的思考力を養う。
情報科	小川　諒大	高2	データサイエンス演習	簡易な情報システムを開発することで身の回りもしくは社会的な問題を解決する活動を通じて、社会において情報がどう活用・規制されるべきか考える力を身につける。
家庭科	平林　華子	中2	被服	和の柄についてAIを用いて柄の活用方法や取り入れかたについて考える
体育科	瀬尾　淳	高2	体育	短なわとび・長なわとび　iPadを活用した技術分析 短なわとび･･･前方交差とびと後方交差とびの技術の違いを動画撮影によって解明し、練習方法を考え、後方交差とびの全員成功を目指す。 長なわとび･･･回し方によってなぜ難易度に差が生じるのかを解明し、難易度の高い回し方で全員の連続跳びを成功させる。
美術科	松田　響子	中1	美術	「自画像を描く」鉛筆で自分の内面と向き合いながらデッサンする。